

# 兒童問題研究

定價20セント  
送料1セント

三月號

申込次第研究會規約、研究コース雜誌見本送呈(郵稅2セント要)

この雑誌は嚴正なる科學的態度を以て兒童とその生活を綜合的に研究する目的から生れたものであつて、保姆、教師及び両親に取つて、これ程豊富な糧となる讀物は、過去にも現在にも他に出された事はありません。殊に新春以來の本會及本誌の發展は目ざましいものです。試みに是非一冊を手にしてみて下さい。

## 附錄・『子供新聞』(第七號)

擔當 淡路圓治郎

誌上兒童相談

下田元

世界惡通

牛紹介

「教育論叢」批判

ナチスの教育

水原泉二

世界

世界新學校紹介(三)

牛島吉太

書通

牛

人形芝居

野田 豊久

報介

居脚本

牛島吉太

信

學生として大學生生活を顧る

牛島吉太

通

文學訓導の一年生

東京満江久

報介

研究活動

保育研究部

通

子供の生活記録の方法

兒童學研究部

報介

列強少年團の現狀(二)

兒童讀物研究部

通

校外教育學概論(三)

兒童讀物研究部

報介

少年俱樂部批判

兒童讀物研究部

通

託兒所の芝居

保育研究部

報介

兒童學入門(八)

兒童讀物研究部

通

兒童就職問題文獻目錄

兒童讀物研究部

報介

勞動少年の座談會

兒童讀物研究部

通

我我が校の職業指導

兒童讀物研究部

報介

全國子供姿態(三)

兒童讀物研究部

通

兒童問題の綜合的研究法に就て

兒童讀物研究部

報介

發行所

東京本所横川橋四ノ七(帝大セツルメント内)  
東京七一七六番

兒童問題研究會

## 幼兒の教育

會長 東京女子高等師範學校校長 吉岡郷甫

附屬幼稚園主事 東京女子高等師範學校教授

## 日本幼稚園協會規則

第一條 本會ハ幼兒教育ノ改良發達ヲ圖

ルヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ日本幼稚園協會ト稱ス

第三條 會員タラントスルモノハ幼稚園

ニ關係アルモノ又ハ幼兒教育ニ篤志ナ

ルモノトス

第四條 會員ハ會費トシテ一ヶ月金參拾

五錢ヲ醸出スヘシ、會員ハ無料ニテ本

會發行雜誌ノ配布ヲ受ケ又本會ノ事業

ニ關シ諸ノ便宜ヲ受ク

第五條 令聞名望アル人ニシテ本會ノ事

業ニ裨益アリト認ムルトキハ特ニ請ヒ

テ客員トナスコトアルヘシ

第六條 幼稚園ニ關係アルモノニシテ本

會ノ事業ノ爲ニ特ニ盡力ヲ與ヘラル、

モノニ請ヒテ地方委員トナスコトアル

第七條 本會ハ毎年一回總會ヲ開ク。

但場合ニヨリ臨時休會スルコトヲ得

第八條 本會ハ左ノ事業ヲ行フ

ヘシ

一、幼兒教育ニ關スル研究及ヒ調査

更スルコトヲ得ス

會ノ開催

一、雜誌發行(毎月一回)

一、幼兒教育ニ關スル圖書刊行

一、保母就職及招聘ニ關スル仲介

一、其他本會ノ目的ニ裨益アリト認メ

タル事件

本會ニ左ノ役員ヲ置ク

第九條 會長 一名 會務ヲ總理ス

主幹 一名 會長ヲ補佐シテ會務

ヲ掌理ス

幹事 若干名 會長ノ指揮ヲ受ケ會

務ヲ分掌ス

評議員 若干名 重要ナル事件ニ關シ

會長ノ諮詢ニ應ス

第十條 會長ハ客員中ヨリ推薦スルモ

ノトス

第十一條 主幹 幹事 評議員ハ二ヶ年

ヲ期シテ會長ヨリ推薦スルモノトス

第十二條 本會ハ必要ニ應シ特ニ委員ヲ

設ケ又ハ書記ヲ雇入ル、コトアルヘシ

第十三條 本規則ハ總會出席會員ノ三分

ノ二以上ノ同意ヲ得ルニアラサレハ變

定規文注		第三十四卷 第三號		告廣	
		東京女子高等師範學校附屬幼稚園內		特等面一頁、二等面一頁	
		發行者 倉橋惣		金貳拾五圓御斬	
外國行郵稅は一部金拾貳圓の割にて御拂込下さい		東京市本郷區駒込林町百七十二番地	東京市本郷區駒込林町百七十二番地	神田區駿河臺ノ音品田	等面一頁
昭和九年三月十五日發行		東京市小石川區大塚町三十五	東京市本郷區駒込林町百七十二番地	廣告社に御申込下さい	半ヶ年分送料共
幼兒の教育		印刷所 合資会社杏林	印刷者 柴山則常	金貳拾五圓御斬	一ヶ年分送料共
不許複製		發行者 倉橋惣	轉禁	金貳拾五圓御斬	一ヶ年分送料共
轉禁		東京市本郷區駒込林町百七十二番地	東京市本郷區駒込林町百七十二番地	金貳拾五圓御斬	一ヶ年分送料共
發行所		東京一七二六六番日本幼稚園協會	振替口座東京一七二六六番	金貳拾五圓御斬	一ヶ年分送料共

一、本誌御注文の方は凡て前金(郵稅共)で願ひます。(郵券代用の場合には總て一割増)

一、御送金の場合はなるべく振替口座金で振替口座

一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越な

一、送金の節には第何月號より第何月號迄と明記せられたし。

一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越な

一、其節は早速御送金を願ひます。

一、本誌の帶封又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帶封又は前金切の印章を押捺いたしますか

送を願ひます。

一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發

大好評

# 久留島武彦先生新著

▲豪華版中型三五〇頁  
▲箱入色插繪約二十葉

▲定價一圓五十錢  
▲送料十六錢

# 童話の世界

## 久留島先生の十八番集

(壇上に立つては正に日本一の定評あり現代の童話王として天下周知の我が久留島先生の數千のお話の中の名話傑作を選択した十八番集

(童話壇上生活茲に三十年、其間最も會心の傑作さる、十三話を選択して先生自ら筆を採り悉く壇上の實話形式を以て詳記されし記念名作集

## 童話壇上三十年の記念 超豪華版お話本の王様

(上述の意味に於て内容は天下一品而も外形超豪華版中型にて色刷色繪二十葉優美卓絶學校家庭用高級兒童讀物童話兒童劇實演の絶好讀物

東京女高師教授下田次郎先生著【第一卷】價二・〇〇  
文 學 博 士 送〇・一〇〇

東京女高師教授下田次郎先生著【第二卷】價二・〇〇  
文 學 博 士 送〇・一〇〇

# 現教訓實話集

○此實話集は東京女高師本科へ入學した生徒に毎年  
○其の生涯に於て最も感動した體験實話を自筆させ  
○更に整理し博士一流の麗筆で書き改めた實話集。  
○現代我國の女子最高學府へ合格入學した優秀純真的  
○處女の實感である爲記載事實そのものが既に詩的で  
○あり劇的であります。  
○そして多數人が長年月に涉る感話であるから多趣多  
○ありります。其上天下博士の名文は天下の定評で一度  
○處女を開けば一氣に読み下されば止められぬ程で家庭  
○でも學校でも利用の道が多いものであります。  
○曾我廻家五郎君はその中の一篇を借りて五郎劇に上  
○演じたといふと申込ました。司法省は特に二百冊を買上げて全國の少  
○生は最近は實話にも食傷する程だが之だけは別だ先  
○が愛讀を懲諒されました。童話王久留島武彦先生  
○泣かされて思はず讀破したと賞められた。

東洋圖書株式合資會社 発行

京阪 東大

番七三〇一 京東替振・地番七六目丁一町保神區田神市京東  
番六五五九三阪大替振・地番八二目丁一町寺堂安内・區南市阪大

# 第三號 第四十三卷 幼兒の教育

## 御園兒の用品は

精選吟味した製品が總て揃へ整へて御座います。  
す。個々にお撰み遊はすより弊社へ御下命が  
最も割安で御負擔も輕う御座います。

	品名	價	品名	價	品名	價
お道具箱	○、二五	糊	入れ	○、〇五	大阪ヌリエ大	○、三〇
クレオン(太)八色	○、二〇	ホール	切	○、一三	小	○、二〇
同十色	○、二五	ハンカチ布	○、一二	上衣	セル	二、五〇
同(バラ)	○、〇三	鉛筆	○、〇二	同	ボブリン	一、〇〇
同(中太)八色	○、一六	マール・ハブラシ	○、一五	帽子	マーク入	一、四〇
同十色	○、二〇	ボスター名入五百枚	七、〇〇〇	子	一、三〇	
色鉛筆(トンボ印)	○、二五	自由画帖上	四、〇〇〇	同	ランドセル	一、七〇
刷毛	○、〇五	同普及品小	○、一二	上履	八半迄	○、三〇
繪定規	○、〇五	環付自由画帖中	○、一八	フエルト製鞄	九文以上	○、四五
織針	○、〇八	同	○、一七	同	ベルト底	○、六〇
糊	○、一〇	スクラップブック中	○、一二	水牛底	○、五五	
土	○、〇五			袋	○、六〇	
ヘ	○、〇一			袋	○、一八	
ら						
No.1						
No.2						
ヌリエ						
同						
小						
○、二五						
○、〇八						
草履						
履						
袋						



株式会社 ベーレル館

番七二八三(33)段九話電・路小川今・田神・京東  
番八三一六局本話電・六二ノ五町後備區東・阪大  
店本所張出

(毎月一回十五日第三種郵便物認可)

昭和九年三月十二日印刷納本

定價三拾五錢